



## 2023年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年2月8日

上場会社名 世紀東急工業株式会社  
 コード番号 1898 URL <https://www.seikitokyu.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部長  
 四半期報告書提出予定日 2023年2月9日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 (氏名) 平 喜一  
 (氏名) 川野 隆紀  
 TEL 03- 6770- 4020

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	68,509	11.7	1,511	47.4	1,467	48.6	960	52.9
2022年3月期第3四半期	61,342	3.5	2,870	38.0	2,853	37.1	2,039	41.2

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 1,052百万円 ( 51.3%) 2022年3月期第3四半期 2,162百万円 ( 38.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	26.12	
2022年3月期第3四半期	51.84	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第3四半期	79,317	39,663	50.0	1,088.23
2022年3月期	78,295	40,497	51.7	1,082.33

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 39,663百万円 2022年3月期 40,497百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		30.00	30.00
2023年3月期		0.00			
2023年3月期(予想)				30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	93,200	9.5	3,200	27.6	3,100	28.9	2,200	33.4	60.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	38,414,407 株	2022年3月期	40,414,407 株
期末自己株式数	2023年3月期3Q	1,966,397 株	2022年3月期	2,996,909 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	36,754,105 株	2022年3月期3Q	39,341,317 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、様々な不確定要素が内在しているため、実際の業績等は予想数値と異なる可能性があります。業績予想につきましては、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考) 2023年3月期の個別業績予想 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	88,600	9.2	2,900	△28.0	2,100	△31.9	57.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、様々な不確定要素が内在しているため、実際の業績等は予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
3. 補足情報	7
四半期個別受注の概況	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響による落ち込みから回復の動きがみられたものの、ロシアによるウクライナ侵攻を発端とした資源・エネルギー価格上昇や急激な為替変動などを受け、先行き不透明な状況が続きました。

道路建設業界におきましては、高速道路のリニューアルプロジェクトや政府による「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」の推進等により、工事の発注動向は底堅さを維持したものの、主要資材であるアスファルトの仕入価格や燃料価格の高騰が響き、依然として厳しい事業環境となりました。

このような情勢のもと、当社グループでは、2021年5月に策定した「2030年のあるべき姿」を示す長期ビジョンおよびその第1フェーズとなる「中期経営計画(2021-2023年度)」に基づき、本業のさらなる競争力強化による安定収益の拡大に努めるとともに、将来のどのような環境変化にも対応できる「真に強靱な企業グループへ」と進化を遂げるべく、各種施策に取り組んでまいりました。

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高(製品売上高および売電事業等売上高を含む)は69,072百万円(前年同期比16.7%増)、売上高は68,509百万円(前年同期比11.7%増)となりましたが、損益面につきましては、原材料価格高騰の影響を大きく受け、経常利益は1,467百万円(前年同期比48.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は960百万円(前年同期比52.9%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末と比較し1,021百万円増加の79,317百万円となりました。売上債権が増加する一方、現金預金が減少したことなどにより流動資産は772百万円の減少となりましたが、本社ビルの建替えやアスファルト合材工場の設備更新による有形固定資産の増加などにより固定資産は1,794百万円の増加となりました。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末と比較し1,856百万円増加の39,653百万円となりました。仕入債務が増加したことなどにより流動負債は2,253百万円の増加となり、一方、退職給付に係る負債の減少などにより固定負債は397百万円の減少となりました。

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純利益960百万円を計上しましたが、期末配当金の支払や自己株式の取得などにより、前連結会計年度末と比較し834百万円減少の39,663百万円となりました。この結果、自己資本比率は50.0%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間の経営成績等を踏まえ、前回(2022年11月7日)公表の予想数値を変更いたしております。詳細につきましては、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	12,814	6,365
受取手形・完成工事未収入金等	34,942	41,329
未成工事支出金	459	157
材料貯蔵品	401	333
その他	2,871	2,536
貸倒引当金	-	△5
流動資産合計	51,489	50,716
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	9,824	11,678
機械、運搬具及び工具器具備品	21,511	22,161
土地	14,217	15,006
建設仮勘定	763	740
減価償却累計額	△21,464	△22,671
有形固定資産合計	24,852	26,915
無形固定資産	250	244
投資その他の資産		
その他	1,703	1,440
投資その他の資産合計	1,703	1,440
固定資産合計	26,806	28,600
資産合計	78,295	79,317

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	20,722	25,604
短期借入金	107	203
未払法人税等	494	38
未成工事受入金	1,921	920
完成工事補償引当金	32	31
工事損失引当金	5	22
賞与引当金	1,861	842
その他	4,163	3,897
流動負債合計	29,307	31,561
固定負債		
長期借入金	6,900	6,825
退職給付に係る負債	1,505	1,176
その他	84	90
固定負債合計	8,490	8,092
負債合計	37,797	39,653
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,000	2,000
資本剰余金	521	500
利益剰余金	40,248	38,457
自己株式	△2,502	△1,618
株主資本合計	40,266	39,339
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22	33
為替換算調整勘定	4	14
退職給付に係る調整累計額	203	275
その他の包括利益累計額合計	231	324
純資産合計	40,497	39,663
負債純資産合計	78,295	79,317

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
売上高	61,342	68,509
売上原価	54,241	62,441
売上総利益	7,101	6,068
販売費及び一般管理費	4,230	4,557
営業利益	2,870	1,511
営業外収益		
受取配当金	4	4
受取賃貸料	14	15
為替差益	5	26
雑収入	24	20
営業外収益合計	48	66
営業外費用		
支払利息	28	41
支払保証料	20	15
自己株式取得費用	5	22
雑支出	11	30
営業外費用合計	65	110
経常利益	2,853	1,467
特別利益		
固定資産売却益	20	2
受取補償金	77	-
退職給付引当金戻入額	0	-
特別利益合計	98	2
特別損失		
固定資産売却損	0	13
固定資産除却損	6	11
固定資産解体費用	30	-
関係会社株式売却損	4	-
特別損失合計	41	25
税金等調整前四半期純利益	2,910	1,444
法人税等	871	483
四半期純利益	2,039	960
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,039	960



## (四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	2,039	960
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5	10
為替換算調整勘定	7	10
退職給付に係る調整額	121	71
その他の包括利益合計	123	92
四半期包括利益	2,162	1,052
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,162	1,052
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2022年4月27日開催の取締役会決議に基づき、2022年6月30日付で、自己株式2,000,000株の消却を実施しております。この結果、当第3四半期連結累計期間において資本剰余金が21百万円、利益剰余金が1,627百万円、自己株式が1,648百万円それぞれ減少しております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。

3. 補足情報

四半期個別受注の概況

個別受注の実績

	受 注 高	
2023年3月期第3四半期	65,916百万円	17.5%
2022年3月期第3四半期	56,101百万円	△9.9%

(注) ①受注高は、当該四半期までの累計額

②パーセント表示は、対前年同四半期比較増減率

受注実績の内訳

(単位：百万円)

区 分		前第3四半期 (2022年3月期 第3四半期)		当第3四半期 (2023年3月期 第3四半期)		増 減		前 期 (2022年3月期)		
		金額	構成 比率%	金額	構成 比率%	金額	増減率 %	金額	構成 比率%	
受 注 高	建 設 部 門	国内官公庁	14,333	25.5	20,140	30.6	5,807	40.5	22,185	28.3
		国内民間	30,460	54.3	32,700	49.6	2,239	7.4	40,792	51.9
		計	44,793	79.8	52,841	80.2	8,047	18.0	62,977	80.2
	製 品 部 門 等	11,307	20.2	13,075	19.8	1,767	15.6	15,595	19.8	
	合 計	56,101	100.0	65,916	100.0	9,814	17.5	78,572	100.0	